



## 商業施設で自衛隊車両等を展示～地域住民の理解促進～



自衛隊東京地方協力本部北地域事務所（所長 佐野3陸佐）は11月23日、イオン板橋ショッピングセンター（東京都板橋区）において、「自衛隊×イオン板橋ショッピングセンター自衛隊ふれあいイベント」を実施した。

イオンは2012年に小売業として初めて陸上自衛隊補給統制本部との間で「大規模災害時における物資の供給要請に関する協定」を結ぶなど防災対策に取り組んでいる。イベントの会場となったイオン板橋ショッピングセンターは、近隣住民の多くが利用する大型商業施設であり、北地域事務所では第1普通科連隊の支援を受けて軽装甲機動車を展示するとともに、LIFE HACK（ライフハック）の映像を放映し、自衛隊のイベント及び各種受験を案内する広報ブースを出展し、東京都隊友会板橋支部の協力を受けミニ迷彩服試着等を行った。

特に来場者の関心が高かったのは今年の台風被害等の災害派遣において活躍した軽装甲機動車の展示であり、若者等からの様々な質問に隊員がわかりやすく回答すると「災害が多くて大変ですが頑張ってください」「応援しています」等の声が聞かれた。また、多くの家族連れが子供にミニ制服を着せて写真撮影する等、展示イベントを楽しむ姿が見られた。

北地域事務所では今後も地域企業等と連携し、各種広報イベント等を通じて一人でも多くの方に自衛隊の活動に対する理解と関心を深めていけるよう広報活動を実施していくとしている。

## 戦車体験搭乗で能力を体感



自衛隊東京地方協力本部台東出張所（所長 武下3陸佐）は12月8日、駒門駐屯地において部隊見学を実施した。

これは自衛隊に対する理解を促進する目的で企画したものであり、募集対象者17名及びその保護者2名は駐屯地到着後、戦車体験搭乗、体験喫食及び装備品展示の順に見学し、機甲教導連隊による74式戦車の体験搭乗及び10式戦車・90式戦車・61式戦車・16式機動戦闘車等の説明を受けた。

参加者からは「戦車の俊敏な動きに驚いた」「実際に機甲科部隊の隊員と話すことで親近感を感じた」等の感想があり、駐屯地食堂での体験喫食では「ボリュームがある」「栄養バランスが取れている、とても美味しい」との声が多数聞かれた。台東出張所では今後も部隊等と連携しながら、募集対象者、保護者等のニーズを踏まえた各種イベントを実施して、自衛隊の任務の重要性を広報するとともに、防衛省・自衛隊の活動に対する理解と関心を高め、自衛官募集業務に繋げていくとしている。